

ー未来につなごう地域の祭りー

大磯の伝統祭礼支援プロジェクト

大磯町の祭礼（指定無形民俗文化財）は現在6件7団体あります。地域に代々受け継がれてきた祭礼を未来につなぐため、7つの保存会等を支援する寄付型プロジェクトを実施します。



大磯の左義長



白岩神社祭礼



高麗の山神輿



国府祭



大磯御船祭



西小磯の七夕行事



支援プロジェクトの概要

伝統祭礼を支援するため、ふるさと納税により寄付金を募集しています。

寄付金の使い道

皆さまからいただいたご寄付は、各祭礼の保存のための交付金として使います。

募集期間 7月15日（火）から10月12日（日）まで

目標金額 110万円

寄付方法

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」にて申し込み後、クレジットカードなどで決済ができます。

申込みサイト



問政策課 ☎内線205

8月は「西小磯の七夕行事」（県指定・国選択無形民俗文化財）が開催されます

このプロジェクトの支援対象になっている「西小磯の七夕行事」が開催されます。大磯町西小磯の東地区と西地区に伝わる月遅れの七夕行事です。

西小磯東は8月6・7日（水・木）、西小磯西は8月9・10日（土・日）に行われます。

行事の内容は、子どもたちが竹飾りを担いで集まり、隊列を組んで唱え言を唱えながら地区内を回り、神社や道祖神等の特定の場所で地面を叩くように竹飾りを前後に強く振って「お祓い」をします。西地区には、この後、子どもたちが面をつけ太鼓に合わせて踊り、地区内を回る「七夕踊り」が伝わっています。一巡後、竹飾りを束ねてミコシを作り、子どもたちが担いで再度地区内を巡行します。ミコシは、翌日早朝に担いで海に出て、沖まで運んで流します。

全国の様々な七夕行事の中でも、子どもたちが地区内の祓えを竹飾りで言い、七夕踊りを伝えている例は全国的にも珍しく、西小磯独自の貴重な伝統行事です。

問生涯学習課 ☎61-0255